

新交通システムとは

新交通システムの定義は法規上の位置付けは無いものの、広義には動く歩道・リニア地下鉄・LRTなども含めて新しい交通システムを指すものと解釈できる。[※]

小山市では高岳引込線の有効活用を考慮すると、以下に示すような軌道上を走行する車両・システムが候補として考えられる。

・ レールバス

自動車用の部品を積極的に使用したバス程度の大きさの熱機関を搭載して自走する鉄道車両



・ LRT(次世代型路面電車)

低床式車両(LRV)の活用や軌道・電停の改良による乗降の容易性、定時性、快適性などで優れた特徴を有する次世代の交通システム



架線式

蓄電池式
(開発段階)



・ DMV

列車が走るための軌道と自動車が走るための道路の双方を走ることが出来る車両



・ 路面電車

都市内や都市近郊の主に道路上に敷設された軌道を走行する鉄道



※社団法人日本交通計画HP「新交通システムの定義」